

決算特別委員会

- ◎ 開催日時 平成 30 年 10 月 24 日（水） 10 時 00 分～16 時 40 分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 江島商工観光労働部長、高橋農政水産部長、桂田企業庁長、
青木会計管理者、矢野人事委員会事務局長、中山監査委員事務局長、
廣瀬議会事務局長および関係職員

◎ 議事の概要

1 議第116号、議第119号、議第120号、報第8号、報第11号および報第12号について

【商工観光労働部および労働委員会事務局所管分】

委員からは、びわ湖環境ビジネスメッセ開催事業について、太陽光や水質浄化などの会社は継続的に出展していただいているが、他の出展者からはさらなる盛り上がりが必要との声も聞くので、この時期に今年度の結果も踏まえて事実関係を把握し、今後の展望を見据えていただきたい、プロジェクトチャレンジ支援事業の今後の課題として、関係機関等と連携を図り、当制度を積極的にPRする必要があるとのことだが、同事業は3年目を迎えているので、速やかに企業等に対して周知を図り、取り組みを進められたい、などの意見が出された。

【農政水産部所管分】

委員からは、近江米のPRについて、個々の事業ごとに展開するのではなく、滋賀県産米のブランド力向上のためのストーリーを作れるよう、関係機関が十分に意見交換をするなど、効果的に進められたい、6次産業化ネットワーク活動推進事業について、新規に6次産業に取り組もうとする農林漁業者に対して、最初に踏み込む力が足りないのであれば、儲かるためにすべきことを助言するなど、一步踏み込んだ支援を心がけられたい、担い手農地集積事業について、農家の高齢化の進行を考えると、将来的に農地の管理ができないような状況にならないよう、市町が集落や地域での話し合いにより、地域農業を担う中心経営体を明確化し、農地の集積方法等を定める人・農地プランの推進と合わせて取り組んでいただきたい、などの意見が出された。

【企業庁所管分】

【会計管理局、人事委員会事務局、監査委員事務局、議会事務局所管分】

委員からは、物品について、購入後に活用が十分なされていないことが散見されるが、県民の税金から賄われていることに鑑み、きちんと説明がつくように今後はその管理を徹底されたい、監査について、時代の流れから、行政監査に一層重きをおくべきではないか、ついては、その点を踏まえ、監査が十分に機能するように、今後、監査のあり方をしっかりと考えていく必要があるのではないかと、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）商工観光労働部、労働委員会事務局
- 2 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）商工観光労働部
- 3 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度病院事業会計決算）農政水産部
- 4 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）農政水産部
- 5 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度工業用水道事業決算、平成 29 年度水道用水供給事業決算）企業庁
- 6 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）、平成 29 年度長期継続契約締結結果（7 千万円以上）企業庁
- 7 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）会計管理局
- 8 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）、平成 29 年度長期継続契約締結結果（7 千万円以上）会計管理局
- 9 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）人事委員会事務局
- 10 平成 29 年度 人事委員会事業概要
- 11 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）監査委員事務局
- 12 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）議会事務局
- 13 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）議会事務局